

ふちゅうこくさいこうりゅう
府中国際交流サロンは、府中に住む
にほんじん がいこくじん なかよ たす あ
日本人と外国人が、仲良く助け合っ
たの せいかつ ねが かつどう
楽しく生活していくことを願って、活動を
つづ 続けています。

くろするる〜ど

会報誌

2016/10月号

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★

★★★★★crossroad★★★★★crossroad★★★★★



〜サロン月間カレンダー10月〜

■サロンでお茶会

10月7日(金) 午前10時30分〜12時
絵手紙教室 (費用100〜200円)

10月14日(金) 午前10時30分〜12時
生け花教室 (花代500円) 要予約

10月21日(金) 午前10時30分〜12時
ダンス教室

10月28日(金) 午前10時30分〜12時
ダンス教室

★対象はサロン学習者またはボランティアの方。

★申込みはサロン事務局まで。

■ボランティア勉強会

柏崎雅世先生の特別講座

― 助詞の「は」と「が」を考える ―

日時：10月8日(土) 14:00〜16:00

場所：サロン3階 サロン学習室(第二会議室)

参加申し込みは10月7日までに事務局まで。

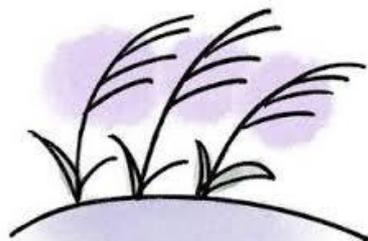
■バーベキューの集い

日時：10月22日(土) 10:00〜14:00頃

■不用品交換会

日時：10月26日(水) 12:00〜14:00

*「バーベキューの集い」「不用品交換会」の詳しいことは、「みんなの広場」の告知をお読みください。



「教授法研修・アンケート報告」

今年度の研修Iは7月21日に無事終了しました。修了者は40名(公募者)です。受講者向けアンケートの主な集計結果をお伝えします。

(回収36名 ④はボランティアの略)

Q1 教授法研修の内容はどうでしたか?

- ① よく理解できた [11]
- ② ある程度理解できた [23]
- ③ よく理解できなかった [2]

Q2 先生のモデル授業はどうでしたか?

- ① 実際に見ることができて良かった [26]
- ② もっと長く見たかった [8]
- ③ 必要ないと思う [1] ④ その他 [1]

Q3 学習会を見学した感想はどうでしたか?

- ・学習者がとても熱心なのに驚いた(複数)
- ・④が学習者のニーズに応じて工夫して教えていた(複数)

- ・その場で担当になった人が「雑談」に終始していた
- ・学習者のレベルも色々なので教える方も難しいと思った。

Q4 研修全般への感想をお書きください

- ・柏崎先生の授業の内容、進め方、質問への対応がすばらしく、参加して良かった(多数)
- ・グループワークで他の人と話せて良かった(複数)
- ・日本語を教えることの難しさがよく分かった
- 感想から受講者の皆さんの意欲、情熱が伝わってきます。先輩ボランティアさんは、新人さん達がとけ込めるようにサポートしてあげて下さいね。(研修部会)

世界の文化

「モンゴルを訪ねて」

ぶんかこうりゅうぶかい よしむら こ
文化交流部会 吉村まみ子

今年5月、モンゴルの大草原で乗馬を楽しんできました。昼間は二十度以上ありますが、夜はストーブ（薪を燃やします）をつける位気温が下がりました。学校は五月の末から八月末まで夏休みです。冬はマイナス三十度位まで下がり寒いです。ですから、夏は太陽を大いに楽しみます。

子供達は家畜の世話、家事の手伝い、アウトドアのバスケット、バレーボールをしたり、家族で草原にクルマを乗り入れてピクニックをしたりします。

草原にはどこまでも馬、牛、ヤク、羊などが群をなして草を一生懸命食べています。牛と馬の死骸が放置されているのを見ました。それらが白骨化して、草原の至る所で見受けられます。

今回で四回目のモンゴルですが、奇岩を見て自分なりに想像するのが楽しみです。ダイナソーや巨人が横たわっていたり、七人の聖人が立っていたり、あるいはいろいろな動物に見えたりします。奇岩は、草原を馬に乗って見に行くというコースに必ず入っています。

先回は、何十キロも離れた奥テレルジから、馬に乗ったチンギスハーンの上部を見ました。今回は草原のド真中にある博物館を馬で行き訪問しました。像は四十メートルあります。当時の玉座のレプリカ、日常の道具、馬具などが展示されています。貴族や兵士の衣装は、入館者が着て写真を撮ることが出来ます。私は王妃の衣装を着ました。私は高貴な気分になりました。ウランバートルは勿論、ここにも西欧人がたくさんいました。チンギスハーンはハンガリーまで遠征したのだから、知名度があるのではないかと思います。

ウランバートルは、ビルやマンションが林立し都会化しています。西欧人が多くなったせいか、ロシア語と英語の表記があります。ガイドのアノカさんは何年前、立教大学に留学されたとのことで、流ちょうな日本語で私たちに気遣いをしてくださり、モンゴルを楽しむことが出来ました。心からお礼を申し上げます。



いちばん後ろが吉村さん

わたし くにじまん
私のお国自慢 ~15~

「メキシコと日本」

リカルド ガルシア (メキシコ)

1983年8月に初めて日本に3か月勉強のため来ました。

メキシコの国を比べたらいろいろなことも全然ちがいます。例えばきれい、古い車ない、人々静かです。ほんとに私はびっくりしました。

私の国の有名なものは世界のどこでもゆうめいです。

サボテンの食べ物はパーレスといいます。食べ物のチュナとお酒はテキーラです。



チュナ

15年くらい前にほんでメキシコから輸入のアボカドとカボチャ売られています。他のものもあります。ソムブレルはでかいハット（ぼうし）です。マリアチはメキシコの畑のうたです。

皆さんよろしく◇学習者紹介

かわさき
川崎アネッタさん (モルドバ)



ソムブレル

メキシコの料理をはなしたらいっぱいあります。どこでもタコスの話しています。からいもからくない、すっぱいもあるとなしがあります。



タコス料理

めんせきを比べたらメキシコはだいたい日本のばいのサイズです。

1994年3月二つの日本の会社で働いていました。毎日朝から朝礼がありました。この短い会議私のくに国ないです。とても難しいでした。あまり日本語はなせませんでした。

もう一つ働く場所に毎週の金曜日1時間終わる前、皆さんが机といすとゴミ箱きれいにかたづけました。



「納豆も手作りします」

モルドバは1991年ソビエト連邦が崩壊した時、独立したルーマニアのお隣の国です。

アネッタさんは大学で言語学を学んだだけに、英語、フランス語、ロシア語、ルーマニア語を話し、今、日本語もみがきをかけています。

日本人のご主人とは、国でツアーガイドをしていた時に逢い、それがご縁で結婚しました。

2014年から日本に住んでいて、栄養学の観点から日本食、特に発酵食品に興味を持っています。

漬物は「ぬかみそ」も漬けています。あの匂いも気にせず、一日二回かきまわしているそうです。

納豆も好きで毎日食べています。納豆は特に興味が、ネットで納豆菌を買って、普通の大豆、黒豆を自分で発酵させて作りました。黒豆の方はワサビで、普通の納豆はカラシでと、食べ方にもこだわっています。

将来は納豆をモルドバに紹介して、それでお仕事になればいいな—という夢もっています。

今は語学を生かしての仕事を探している最中ですが、東京オリンピックの時は大活躍ですね。

日本語ではツルツル、ドキドキ、ワクワクなど繰り返しのことばが可愛いと感じています。(堤林)

新ボラさん こんにちは!

「日本語ボランティアを始めて」

金曜夜ボランティア 高森秀宣

「こちらが生徒・学習者」

月曜午後ボランティア 小杉英子

2016年4月に活動を開始したばかりの、まだ湯気が立っているボランティアです。

何故「生徒」というと・・・実は、毎回毎회가先輩ボランティア諸氏はじめ、国際交流サロンで現在日本語を学びつつある学習者さんから私が学ぶ事の方が大だからである。

私は日本生まれ・日本育ちの生粋の日本人であるが、今迄あまり日本語に注意を払わず無意識に使用してきた。その為、「なぜ、どういう意味?」、「〇〇と××の使い方の違いは?」などの質問に対し、その日本語自体、また概念等を解りやすい日本語で学習者さんに伝える難しさに直面し、当惑することが度々ある。その上、日常において日本語の造形語、流行語などは外国の方から教えていただく頻度が高い。当初これではいけないと思うあまり針の筈状態であったが、今は「気負わず、自分なりに、自分らしく」をモットーにして 先ず家を出る前に鏡の前でニッコリと笑顔をつくる。

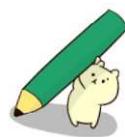
縁がありこの国際交流サロンを訪れた学習者さんと「日本語」を勉強しながら、この言葉を共通言語として多種多様な物事に対し爽やかに接していきたいと強く願っている。

私が日本語ボランティアの活動を始めたのは2014年に府中市の広報記事を見たのがきっかけです。九月より活動を開始して早くも二年になりますが、毎回試行錯誤の繰り返しです。学習者が定着せず毎回変更する事もあり、それに対して柔軟に対応する事が出来ずに私の係わりが学習者に却って迷惑を掛けているのではないかと考え、何度か活動を止めようと考えました。しかし、その間に各種の研修会、連絡会、交流会等に参加して先輩達の活動状況を見て、その凄さを実感して少しでも近づければと思いました。

私がこれまでのサロン活動をやってきて思った事が二つあります。まずは、ボランティアの中の大ベテランの方達の知恵、ヒント、アドバイス、注意点等が得られる機会があればいいなという事です。

続いては、各部会での運営方針、やり方、問題点等が部会間で検討されてサロン全体としての共通の運営方針が作られることが望ましいと思います。学習者もボランティアも、活動を始める前には、まずその方針に基づいた各部会でのオリエンテーションの説明を受ける必要があると思います。そこでは学習会の欠席やサロン退会時の連絡も徹底させること。さらに、学習者もボランティアも活動開始から一か月程は、ベテランボランティアさんに一緒にいていただき、それから担当を振り分けていただいたほうが、学習者、ボランティアの双方にとって良いのではないのでしょうか。そうする事により、マッチングの問題も改善するのではと思います。

学習者の率直な意見とそれを踏まえた対応策の検討、そしてベテランボランティア先輩達のノウハウの共有ができると、サロンが学習者、ボランティア双方にとって有効な場となるのではないかと思います。



—新ボランティアさん ようこそ!—

けんしゅうぶかい おおしまようこ
研修部会 大島洋子

「オーロラソースの正体」

きんようよる わだ やすひろ
金曜夜ボランティア 和田泰弘

9月21日は、7月に研修を終了した新ボランティアの方達(12名)を交え、28名で意見交換を行いました。前半は、市の担当者や会長、副会長から国際交流サロンの事務手続きや仕組みについての説明や、9部会の会長から各部の活動の紹介、案内がありました。後半は9月から学習会にデビューしての感想や質問の発表と、先輩ボランティアのアドバイスがありました。その中から一部紹介します。

- 初級 I の研修を終えたばかりだが、そのレベル以上の学習者の担当となった。どう対応すればよいか?
- ・自分も一緒に勉強していくと考えればよい。先輩に相談しつつやっていると。
- ・自分の得意分野(例えば漢字など)を教えるはどうか。
- ・難しくわからないときには自分の宿題として持ち帰り、後日きちんと説明する。
- 学習相手が異性の場合、指導する際の注意点は?
- ・宗教や文化など国による違いを踏まえて、マッチングの段階で配慮するべきである。
- ・社会的な常識を持って対応してほしい。本人の意見、希望を聞いてマッチングを。
- 時間が空いた時には、他の曜日の学習会をいきなり見学に行ってもよいか?
- ・大歓迎。それぞれのクラスでカラーが違う。他の人の進め方を見るのは勉強になる。参考にしてほしい。

新ボランティアの皆さんには、学習会の活動を基盤にして、文化交流や様々な行事への参加をお勧めします。学習者への理解や繋がりが深まることで

オーロラソース? いったい、どんな味? 小学5年生に算数を教えていたらその名に出会いました。

デミグラス、グレービー、ベシヤメル、シャリアピン、タルタル、オイスター、ソイ等々、料理を引き立てるソースは多彩で、大抵の種類と味は食いしん坊の脳の引き出しに収まっているのですが、オーロラソースは初対面。教科書の問題いわく、「オーロラソースのマヨネーズとトマトケチャップの量の割合を比で表しましょう」。そうか、マヨネーズとケチャップを混ぜたものが「オーロラソース」だったのか。誰が命名したのかは知りませんが、マヨネーズとケチャップが織りなす紋様が、オーロラの発する神秘的な色に彩られた光の襲のイメージにつながったのでしょうか。

昨今、「なる・はや」「あけ・おめ・こと・よろ」など、携帯メールの普及で短縮語が流行るなか、「ケチャマヨ」などと片付けられず、「オーロラソース」という、これまでのれっきとしたソースにも劣らぬほど風格ある命名に感心し、そのイメージと語感の美しさに拍手を送りたい気分になりました。

マヨネーズはそれだけでも食材の味を引き立ててくれますが、味噌、ポン酢、タバスコなどと和えると、また一味違った味覚を楽しめます。イカの一夜干しをいただくとき、マヨネーズに醤油をちょっぴり垂らし、それに七味唐辛子を加えて和えたものにつけるのが我が家の定番になっています。

マヨネーズには遠い思い出があります。料理上手だった母は、マヨネーズを自分で作りました。子供のころ、母の手により卵の黄身と酢と油が一体となり乳化していくのを、魔法にかかったような気分で見守っていたのを見ています。以来、庭の無花果、枇杷、夏みかんなどをジャムにしたり、図画の流し絵にヒントを得てお清しの村雲汁を作って来客にもてな

したりと、料理に目覚めていきました。亡くなる二月ほど前まで台所に立っていた母のDNAは、しっかり私に引き継がれているようです。



投◇稿

「エスペラント世界大会に参加して」

金曜夜ボランティア 松木義信

7月下旬に一週間ほどスロバキアのニトラで開かれたエスペラントの世界大会に参加しました。今年は60ヶ国から1250人（日本からは66人）の参加がありました。参加者の数は例年に比べかなり少なかったようですが、それはヨーロッパにおけるテロの心配や経済的な理由から旅行を控えた人が多かったからと思われまふ。ニトラはテロと無関係な落ち着いた町でした。

大会の会場は大学の校舎が使われ、キャンパスの中には植物園などもありました。町の所々に世界大会ののぼり旗が見られ、会場近くのショッピングセンターにはエスペラントの小展示がありました。また大会参加の個人カードを見せれば公共バスにはただで乗れました。

大会の遠足でスラブ人の祖先をたどるコースに参加し、丘の上にある古い教会や遺跡を見学しました。遠足の手伝いをしていたスロバキアの青年と話しました。彼は今年の2月からエスペラントを学び始めて6ヶ月くらいしか経っていないが、かなりエスペラントができるようになっていました。聞くとエスペラントをエスペラントで教えるというrekuta metodo（直接教授法）で教わったそうです。優れた指導者による直接教授法は大変有効だと思います。

大会ではエスペラントの会話を促す分科会もあり、当然ながらエスペラントだけで進められます。

大会会場の書籍売り場でスロバキアの少女に話しかけたら「私は日本語がわかります」と言うので、日本語で少し話をしました。彼女はこの秋から高校に入学するそうですが、8歳の時から日本のアニメを見て日本語を覚えたそうです。彼女の日本語はとても自然でした。これも一種の直接教授法のようなですね。

晩餐会のとき私の隣の席だったアメリカ人の若い女性はインターネットでエスペラントを学んだそうです。彼女は最初ロジバンという計画言語を学んだが、それを使う人があまりいないのでエスペラントを学ぶことにしたそうです。そして今では海外のエスペラントのイベントなどにも参加しています。エスペラントには約130年の歴史があり、エスペラントティストは世界に大勢います。エスペラントによる国際交流だけでなく、様々な翻訳やエスペラント原作の文学や詩などもあり、エスペラントの文化と言えるものがあります。

今ではその気になればインターネットでいろいろな言語が学べるようです。

てがみ
絵手紙



チョウ リリ（中国）



スリー（インドネシア）

私の☆つづやき

サロン・ツイッター・コーナー

『…は』と『…が』はどう使う？

月・水 ボランティア 篠塚宗一郎

ベトナムの学習者H君は文法の勉強が大好き。
先日、とんでもない難問をきかれた。
「先生、助詞の『…は』と『…が』はどう違いますか？ 使い方が分かりませんか。」
さあ困ったぞ、どう答えよう…
本が1冊書けるほどの難問だ。
大汗をかきながら必死で説明したが、H君はよく分からないらしい。説明失敗、先生失格！

かくなるうへは、「困ったときのS倉氏頼み」。
思いあまった私は、サロンの生き字引S倉博士にSOSを発信した。「博士、助けて！」
するとさすがは生き字引、「自からウロコ」の分かりやすい説明の仕方をおしえてくれた。
○『…は』は伝えたいこと、大事な情報が後にくる。

○『…が』は伝えたいこと、大事な情報が前にくる。

例えば、「私は山田です。」
この場合、大事な情報は山田。
「私が山田です。」
この場合、大事な情報は私。
だから、大事な情報の部分だけを取り出して伝えても会話として成立する。
「あなたは誰ですか？」「(私は)山田です。」
「山田さんはどの人ですか？」「私(が山田)です。」
ね。すごく分かりやすい説明でしょ？
次の授業で私はH君にS倉氏直伝の説明をし、今度はH君もよく理解してくれた。
皆さんもぜひ覚えておいて損はないですよ。
(迷えるシーラカンス)

みんなの広場

「食欲の秋、BBQを楽しもう！」

毎年おなじみの「サロン・バーベキューの集い」が、今年も10月22日(土)に多摩川の河川敷で開かれます。秋は「食欲の秋」ともいわれ、野菜や果物や魚などが一年でひとときわ美味しい季節です。日本語を学んでいるいつもの教室から外に出て秋空のもと、学習者とボランティアのみなさんが、美味しいものを頬張りながら語り合う、いつもの教室とは一味違ったアウトドアの楽しい交流の場です。お友だち、ご家族の方々も大歓迎です。ぜひ、お誘いのうえご参加ください。お待ちしております。

■「バーベキューの集い」の日程

日時：10月22日(土) 10:00~14:00頃

場所：多摩川河川敷・郷土の森駐車場南側
参加される方は申込用紙に記入の上、10月17日(月)まで事務局へご提出ください。(編集部)



「サロンの集い・アトラクション参加募集」

今年も恒例のサロンの集いが11月26日(土)にルミエール府中で開かれます。世界のお料理をいただきながら、楽しいパーティーにしましょう。
そこで、ご自慢の歌声や、踊り、楽器演奏、かくし芸などのアトラクションを募集します。みなさんに楽しんでいただける『出し物』がありましたら応募してください。準備委員会で検討の上、出演をお願いすることになります。応募用紙は事務室にあります。応募締め切りは10月7日(金)です。
たくさんのお誘いお待ちしております。(企画部会)

「不用品交換会のご案内」

へんしゅうこうき ～編集後記～

学習者そしてボランティアの皆様、不用品はありませんか？使わないからといって、自宅に眠らせておいたらもったいないですね。10月26日にサロンで、「不用品交換会」を行います。生活用品、例えば食器、なべ、新しいタオル、トートバッグ(買い物用バッグ)、お弁当のバッグ、使っていない調味料、油などの食料等、いらぬ物がありましたら、ぜひ寄付をお願いいたします。今回は、衣類と生ものの食料は受け付けません。

寄付する人そしてほしい人。お互いにうれしいと思います。買いたいと思っていたものがあるかもしれません。ぜひお立ち寄り下さい。

■「不用品交換会」の日程

日時：10月26日(水) 12:00～14:00

場所：サロン3階・第2～第3会議室

10月25日(火)までに、ご家庭にある不用品(きれいな物)を事務局に預けてください。わからないことがありましたら、事務局までお問合せください。
(編集部)

『イチローが嫌いだ。あの人を見てみると努力すら楽しまなきゃいけないと思えるから』

年齢や体力の限界に挑んだパラリンピック選手の言葉です。世界のスポーツの祭典が様々な感動を与え終わりました。

さて次は文化の秋。府中市内でも「府中市平和都市宣言30周年記念 第52回市民芸術文化祭」が美術館、芸術劇場、グリーンプラザ等で開かれています。文化芸術の面で、限界を作らず楽しく励んでいる市民の姿を拝見しに行きましょう。

What wows you?

10月の第二日曜日は「市民文化の日」です。10月21日から23日「いけばな展」がグリーンプラザであります。サロンも参加しています。(進藤)

【編集】 会報部会 / 安島、坂倉、篠塚、進藤、高柳、堤林、増田、和田

【事務局】 電話：042-352-4178

E-mail : salon@fuchukokusai.gr.jp

サロンのホームページ

<http://www.fuchukokusai.gr.jp>

